

3/18・4/8

第1期生が卒業、 新たに第2期生7名が入学

3月18日ににちなん中国山地林業アカデミーの第1回卒業式が行われ、第1期生7名が卒業しました。卒業式では、木で作られた卒業証書が授与され、中村英明学校長からはなむけの言葉が贈られました。卒業生のうち5名が町内企業に就職し、1名も町内で林業に携わる予定になっています。また、4月8日には入学式が行われ、第2期生7名が入学し、1年間林業に必要な知識と技能を学んでいきます。



3/19・4/8

小学生から中学生に ステップアップ

3月19日に日南小学校卒業式が、4月8日に日南中学校入学式が行われ、24人の児童が、日南小学校を巣立ち、新たに日南中学校の生徒として仲間入りしました。24人の生徒は、卒業式では思い思いの華やかな姿だった児童が、入学式では真新しい制服に身を包み、少し大人になった雰囲気でした。



3/19

町内外にSDGs推進をPR

持続可能な社会を目指すSDGsへの取り組みをPRする「SDGsにちなんアンブレラスカイ」が始まりました。この取り組みは、町が昨年7月、「SDGs未来都市」に選ばれたことをきっかけとして、SDGsだけでなく森林のまち・日南町を町内外に発信する目的で町観光協会と町が共同で行っているものです。役場庁舎を彩る和傘は、日南小学校の児童等の協力により、サクラクレパス社のアクリル絵の具を使用し、SDGsのアイコンカラー17色に色付けられました。これらの取り組みを通じて更なる推進を図っていきます。



3/24

佐武林蔵先生の功績を後世に

町出身でサクラクレパスを発明した佐武林蔵^{さむら}氏を顕彰する記念碑が、豊栄の佐武林蔵記念館跡地に建立され、除幕式が行われました。記念碑を建立したのは、3月末で解散した一般財団法人佐武会で、碑には佐武氏の基金寄贈から始まり、奨学金貸与や日野郡の美術教育に貢献して来られた佐武会の歴史と、佐武氏の功績が刻まれています。また、クレパス桜と名付けられたしだれ桜も植樹され、記念碑とともに後世まで歴史を伝えていきます。



3/23・27

県内外の2社が購入



岡山県に本社のある日進測量^{ひつしん}株式会社（松校正剛^{まつまさ}代表取締役）が町有林J-クレジットを購入され、3月23日に田上吉久^{たがみ}鳥取営業所長に丸山悟^{まわら}副町長から、購入証が役場交流ホールで授与されました。また、3月27日には（有）カンダ技工^{かなた}（中山清代表取締役）との売買契約調印式が鳥取県知事公邸で行われました。中山代表取締役は、「世の中には活用できない資源は存在しないという理念をもって経営している。日南町のJ-クレジットを購入し、二酸化炭素の排出削減を行うとともに、源流域である日南町の森林保全に役立ててほしい。」と話されました。

